

保証とアフターサービス

●保証書

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

※保証の対象は消耗品を除きます。

●補修用性能部品の最低供給年限

この製品の補修用性能部品の最低供給年限は製造終了後1年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される場合

故障かな?と思ったら、電源をお切りになって、販売店にご連絡下さい。

●保証期間中は

修理の際は保証書をご提示下さい。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご相談下さい。

保証対象外

- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃による故障などお取り扱いが不適当なため生じた故障、もしくは損傷の場合。
- 火災・地震・水害・ガス害・塩害・その他の天変地変・公害または異常電圧による故障もしくは損傷の場合。
- ねずみ・ゴキブリなどによる基板・配線などへの破損による故障の場合。
- その他、弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- 消耗品は使用頻度で異なる為、対象外とさせていただきます。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご呈示の上、お買い上げの販売店にて修理をご依頼下さい。

品名	PCモニタリング		
無料修理保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	住所 〒		
	TEL		
	氏名		
	様		
販売店名			
	印		

PCモニタリング取扱説明書

マップタイプ

SÔLT

- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。



目次

1.目次.....	2
2.安全上のご注意.....	3
3.製品紹介.....	4
4.プログラムのインストール	
4-1.オペレーティングシステム.....	5
4-2.推奨ハードウェア仕様.....	5
4-3.Solt Monitoring Programのインストール.....	5~7
4-4.ショットカットアイコンの位置.....	8
4-5.アンインストール方法.....	8
5.機器の初期接続	
5-1.呼び出しベル番号の登録.....	9
5-2.パソコンとの接続.....	10
6.プログラムの初期設定	
6-1.プログラムの起動.....	11
6-2.設定(呼び出しベルと登録と編集).....	11
6-3.初期設定(呼び出しベル登録情報の読み込み).....	11~12
6-4.登録変更.....	12~14
6-5.MAP画像の登録設定.....	15~16
6-6.MAPへ呼び出しベルの登録設定.....	16~17
6-7.呼び出しベルの呼び出し・呼び出し消去の確認.....	17~18
6-8.送信機登録内容のEXPORT・IMPORT.....	19
6-9.環境設定・時間帯別設定.....	20
7.モニター表示	
7-1.ログデータ・メモ機能.....	21
8.統計	
8-1.検索条件.....	21
8-2.検索結果・Excel保存.....	22

2.安全上のご注意

- ※ ご使用前に「安全のご注意」をお読みのうえ正しくお使いください。
 注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。
 ※ 注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱をすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。
 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告・・・この表示を無視して誤った取扱をすると人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意・・・この表示を無視して誤った取扱をすると人が損傷を負う可能性及び物の損害のみの想定される内容を示しています。



警告

- お手入れの前には、充電プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります。)
- 電源コードを抜くときはコードを持たずに必ず安全な部分を持って抜いて下さい。(感電やショートして発火することがあります。)
- 煙が出たり、変な臭いや音がするときは、すぐに電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)
- 内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは使うのをやめ電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)
- コードや電源プラグが濡んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
(感電やショートして発火することがあります。)
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。(感電やショートして発火することがあります。)
- 防水ではありません。濡れた手や製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。(火災や感電のおそれがあります。)
- 製品を乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にはこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。(火災や感電のおそれがあります。)
- 修理技術者以外の人は、分解したり、修理・改造は行わないでください。(火災や感電のおそれがあります。)



**警告
注意**

- 湿度な場所や火気の近くでは使用しないで下さい。(変形・故障の原因となります)
- ご希望により送付された呼び出しベル用の両面テープは粘着力があり壁紙等には貼らないで下さい。壁紙が剥がれる恐れがあります。
- MTJ-MPRモニター出力機を移動させるときはアンテナを折りたたくたから移動させて下さい。
- 送信機・消去機のボタン電池は極性に注意して表示通りに入れて下さい。
また新しい電池と古い電池、種類の異なるボタン電池を混ぜて入れないで下さい。(電池の液漏れ・故障の原因となります。)
- 長期間ご使用にならないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。(火災の原因となります)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないで下さい。(感電の原因となります。)
- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないで下さい。(火災や感電の恐れがあります)
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないで下さい。
- 通気孔をふさがないで下さい。(火災や故障の原因となります)
- 磁気を帯びたものを近づけないで下さい。(故障の原因となります)

ご注意

- SOLT (SOLT) は報知・連絡用です。生命救済、犯罪防止を目的とした機器ではありません。
- 電波の届く距離は使用場所や条件によって短くなる場合があります。

■設置場所に関するご注意

電波を受信するMTJ-23JC受信機・P7腕時計型受信機・SR5中継機は周囲のノイズ(妨害電波)に影響を受けた場合、送信機・消去機からの信号を的確に受信できず正常に動作しない場合があります。特にP7ではアンテナが極小のため通常の受信機より衰えます。

MTJ-23JC受信機はノイズ(妨害電波)を発生させやすい機器から2メートル以上離して設置するようにしてください。※時計型受信機は移動の際には近くを確認して下さい。

また壁面に設置されるときは、その壁の裏側にもご注意ください。他に、電波やノイズを発生させやすい機器がある場合は事前にご相談ください。

- ◎ ノイズ(妨害電波)を発生しやすい機器の例
 空調機・室外機/冷蔵庫/冷蔵庫・室外機/通信関連の中継機(OES(order entry system)・携帯電話・無線LAN・WiFi)その他消費電力(W数)の多い電気器具のオン・オフ時など。

3.製品紹介

SOLT監視プログラムは、SOLT無線呼出しシステムがインストールされた場所から発生するすべての呼び出し情報を収集し、内臓データベースにリアルタイムで記録し、確認したい日付や時間、場所別に検索することが可能であり、統計化することができるように実装されたPCアプリケーションです。

構成と製品仕様

送信機・消去機



呼び出し



パソコンと接続

品番	MTJ-1XBK / MTJ-1PBK / MTJ-2XBK
周波数 (MHz)	429.1875
周波数誤差	±10ppm
データ速度	1800 bps
チャンネル割当て	12.5KHz
周波数変調	FSK (±3KHz)
出力	10mW (Max)
感度	N/A
電源	DC 3V CR2032 Coin Cell
サイズ (mm)	67Wx42Lx11H/60φ x15/74Wx46Lx11H
電池寿命	メーカーテスト10,000回 ※消去機を除く
アンテナ	PCB(Internal)

品番	MTJ-MPR
周波数 (MHz)	429.1875MHz
周波数安定性	±5 ppm
データ速度	1800 bps
変調方式	FSK (±3KHz)
消費電力	10mW (Max)
感度	-118dBm (at 12dB)
電源	DC12V/1Aアダプタ
サイズ (mm)	146×90×32mm
アンテナ	Tilt base snap-in_dipole (External)

※デザイン・仕様は予告なしに変更する場合がございます。

4.プログラムのインストール

4-1.オペレーティングシステム

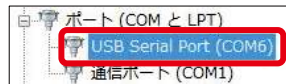
- ・ Windows 10(32ビット /64ビット)
- ・ Windows 8/8.1(32ビット /64ビット)
- ・ Windows 7(32ビット /64ビット)
- ※Macintosh には対応していません。

4-2.推奨ハードウェア仕様

- ・ CPU Intel® Intel Core 2 Duo 2.4GHz 相当以上
- ・ メモリー 1GB 以上
- ・ ハードディスク 200MB 以上
- ・ 解像度 1366 x 768
- ・ シリアルポート x1 もしくは USBx1
- ※シリアルポートがない場合は別途、変換ケーブルをご用意下さい。

USB to Serial Cableドライバのインストール

別途ご用意頂いた USB to Serial Cable のマニュアル通りドライバーをインストールして下さい。



※インストールが完了すると、デバイスマネージャのポート (COM & LPT) 項目からインストールされた USB Serial Port を確認することができます。

4-3. Solt Monitoring Programのインストール

① 付属の CD より下記のインストールファイルを実行します。



Solt Monitoring Install Program Rev1.xxx (Map-cancel_S2_JPN).exe



※公開されている最新版のバージョンが同封されていますが、バグ等が発生した場合、予告なしにアップデートプログラムが公開される場合があるので、その際は弊社サイトに最新版のプログラムをダウンロードして下さい。

<http://www.kk-takenaka.co.jp/mpr>

➡ 次のページへ

5

② 以下の手順で監視プログラムのインストールを進めてください。
※バージョンで画像と異なる場合もございます。



【Next】をクリック



【Install】をクリック

※インストール先を変更した場合は動作保証はしかねます。



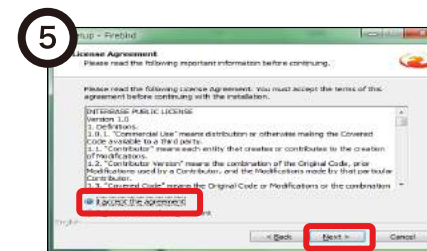
Language は【English】のまま【OK】をクリック
※動作プログラムが英語のため、English を選択して頂く必要がございます。PC 表示とは異なります。



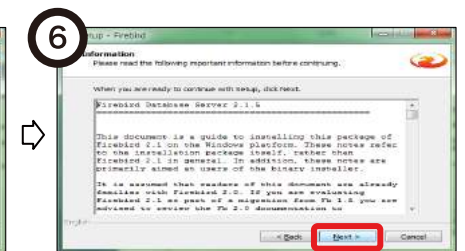
Firebird※参考1 のインストールを行います

【Install】をクリック

※Firebird がインストールされている場合は 14 の画面となりインストール完了となります。



【I accept the agreement】にチェックを入れて
【Next】をクリック



【Next】をクリック

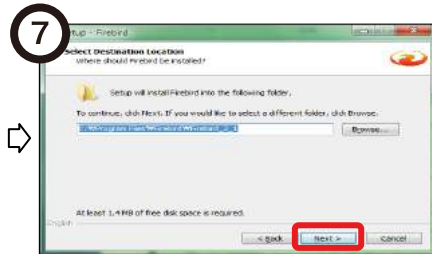
➡ 次のページへ

※参考 1

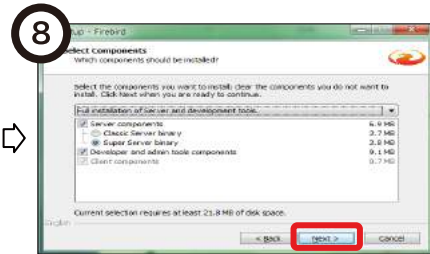


Firebird は、MySQL や PostgreSQL などと同じオープンソースのデータベースです。 Borland 社がオープンソースとして公開した InterBase 6.0 がもととなっています。

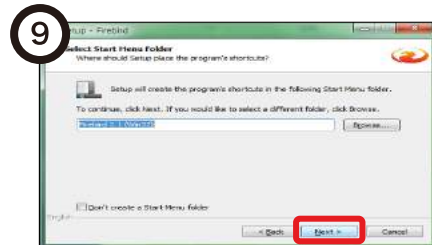
6



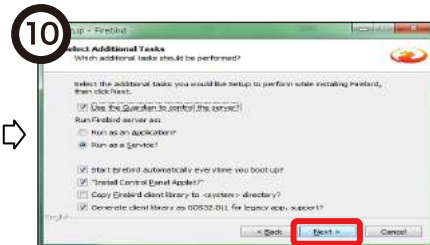
[Next] をクリック



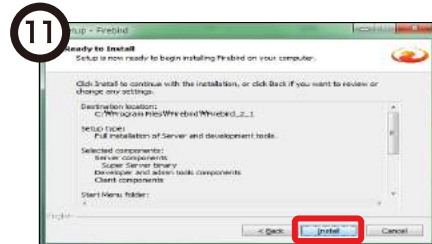
[Next] をクリック



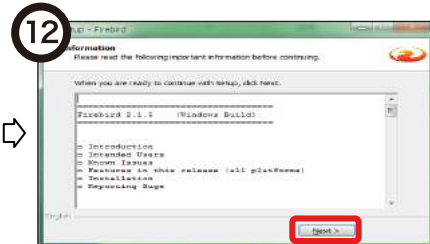
[Next] をクリック



[Next] をクリック



[Install] をクリック



[Next] をクリック



[After installation-What Next?] のチェックが外れていることを確認して [Finish] をクリック



[OK] をクリック

4-4. ショットカットアイコンの位置

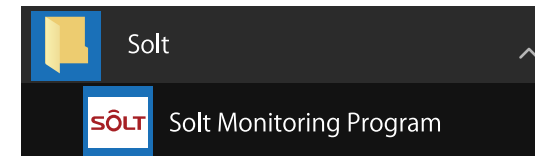
デスクトップに【Solt Monitoring Program】のショートカットが製作されます。



Solt Monitoring...

スタートメニュー:

スタート → すべてのプログラム → Solt - Solt Monitoring Program



4-5. アンインストール

万が一、【Solt Monitoring Program】をアンインストールされる場合は下記の方法で削除設定をして下さい。

また、アンインストール後、再度インストールされる場合は必ず設定をエクスポートして頂けますようお願いいたします。

※設定のエクスポートはP12【設定のエクスポート】をご確認下さい。

コントロールパネル (カテゴリ表示):

プログラム → プログラムのアンインストール

→ Solt - Solt Monitoring Program Rev 1.xxx → アンインストール

コントロールパネル (アイコン表示):

プログラムと機能 → Solt - Solt Monitoring Program Rev 1.xxx → アンインストール

スタート (windows10 の場合):

設定 → システム → アプリと機能 → Solt - Solt Monitoring Program Rev 1.xxx

→ アンインストール

必要ない場合は、すべてのアプリ内にある【Firebird】も上記内容と同じ方法でアンインストールを行って下さい。

5. 機器の初期接続

Solt Monitoring Programを使用するために機器の初期設定を行います。
モニター出力機(MTJ-MPR)よりパソコンに呼び出しベルの登録内容を転送する際に必要な設定です。(P11参照)
また、呼び出しベルの追加や変更時にはモニター出力機の再設定が必要となります。
※呼び出しベル・モニター出力機をセット購入された場合はご希望により初期設定済みで出荷させて頂いております。

5-1. 呼び出しベル番号の登録



(1) MENU ボタンを押して設定モードに入ります。



(2) 上下(▲)ボタンで [E2] モードを選択し SET ボタンを押せば “1” が点滅します。



(3) 上下左右(▲▼◀▶) 及び MENU ボタンで希望の送信機番号を設定します。



(4) 登録する送信機を押せば “ピ”音とともに設定した番号で登録されて、設定した番号の次の番号が自動増加し、画面に表示されます。

・受信機登録呼び出し番号と異なる数字でも登録が可能です

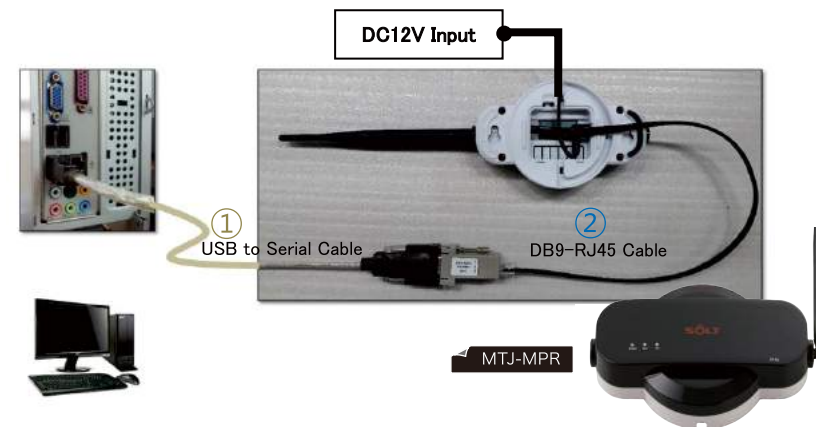


(5) 登録完了した後 SET ボタンを押します。



(6) MENU ボタンを押せば受信待機状態になります。・画面に[----]が表示されます。

5-2. パソコンとの接続



- ① MTJ-MPR に DC12V アダプタを接続して電源を入れます。
- ② USB to Serial Cable を PC の USB ポートに接続します。
- ③ DB9-RJ45 Cable の RJ45 ジャックを MTJ-MPR に接続し反対側を USB to Serial Cable と接続します。

通信ケーブルの仕様



① USB to Serial Cable



② DB9 to RJ45 Cable

パソコンに RS-232C9 ピンコネクタが無い場合は USB 変換の通信ケーブルが必要になります。

※USB ケーブルのドライバーインストールが必要な場合があります。

※USB ケーブルは OS により自動認識しますが認識しない場合は同梱 CD-ROM(S-size) または Monitoring Install-CD-ROM に収納されたドライバを PC タイプに応じてインストールしてください。

6.プログラムの初期設定

Solt Monitoring Programをパソコンで使用するための初期設定を行います。

6-1.プログラムの起動



Solt
.. Monitoring.

デスクトップの【Solt Monitoring Program】をダブルクリックして実行します。

6-2.設定(呼び出しベルと登録と編集)

初期設定 ➡ このまま次項へおすすみ下さい。(6-3)

P9 で MTJ-MPR に登録された登録情報をパソコンに読み込むための設定します。

登録変更 ➡ P12 へおすすみ下さい。(6-4)

登録情報を追加・削除・変更される場合の設定方法です。

6-3.初期設定(呼び出しベル登録情報の読み込み)

プログラムが起動したら、【監視ビュー画面】を終了して下さい。

【ファイル】→【呼び出しベルセット】

をクリックして呼び出しベルセット画面を表示して下さい。



削除にはパスワードを入力する必要があります。
Password 「1」※変更はできません。

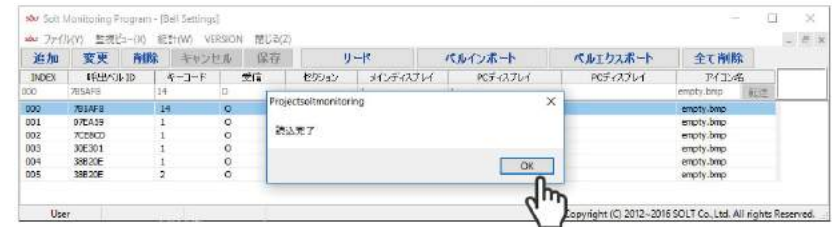


【リード】をクリックすると MPR に登録された送信機情報が読み込まれます。



➡ 次のページへ

読み込みされると【読み完了】が表示されますので OK をクリックしてください。



以上で初期設定は完了です。

続いて **6-4. 登録変更**にて内容を変更して下さい。

6-4. 登録変更

登録情報を追加・削除・変更される場合の設定方法です。

呼び出しベルセット画面

追加	変更	削除	セル	保存	リード	呼出ベルインポート	呼出ベルエクスポート	全
INDEX	呼出ベルID	キーコード	受信	セクション	メインディスプレイ	PCディスプレイ	PCディスプレイ	アイコン名
000	308390	1	O	1F	1	100	BED	Whed.bmp
001	C411AB	1	O	1F	2	200	BED	Whed.bmp
002	C411AB	3	O	1F	3	200	TOILET	Wholet.bmp
003	B2C8C9	1	O	1F	4	300	BED	empty.bmp
004	B2C8C9	3	O	1F	5	300	TOILET	empty.bmp

呼び出しベルの ID とキーコード情報 ※基本的に変更はしません

呼び出しベル設置した場所・エリアを区分

使用しません

ディスプレイに表示するアイコンを変更可能

呼び出しベルの登録順序

「O」: 受信する
「X」: 受信しない

登録されたベル名を任意で変更可能 ※全角文字での入力も可能

【追加】もしくは【変更】ボタンで設定変更をして下さい。

追加 : 新規呼び出しベルの個別登録
※Bell Chip ID を分かっている場合のみ使用可能。

変更 : プログラムに任意で表示名を変更頂けます。

➡ 次のページへ

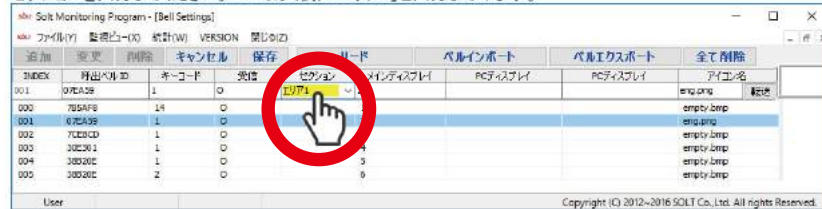
順に変更しますので選択してください。.....で選択されています。
 キーコード「1」をそれぞれ変更してください。「1」以外は消去機の番号となり登録してもPCの表示はしません。
 ※再ロードするとPCディスプレイなど登録された情報は消えます。



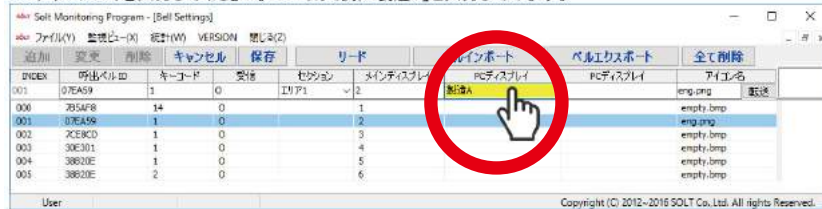
呼出ベルID・キーコードは変更しません。 ※変更すると未登録となり作動しません。



セクションを入力してください。ここでは(例)「エリア1」と入力してみます。



PCディスプレイを入力してください。ここでは(例)「製造A」と入力してみます。



次のページへ

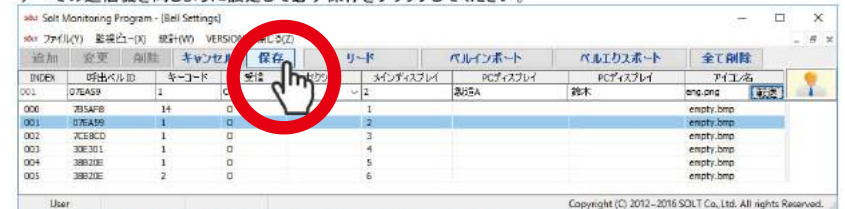
PCディスプレイを入力してください。ここでは(例)「鈴木」と入力してみます。



表示画像を変更することができます。転送を押すとフォルダーにある画像を表示。作成した画像、写真も可能。



すべての送信機を同じように設定して必ず保存をクリックしてください。



※再ロードするとPCディスプレイなど登録された情報は消えます。
 設定画面を閉じてください。

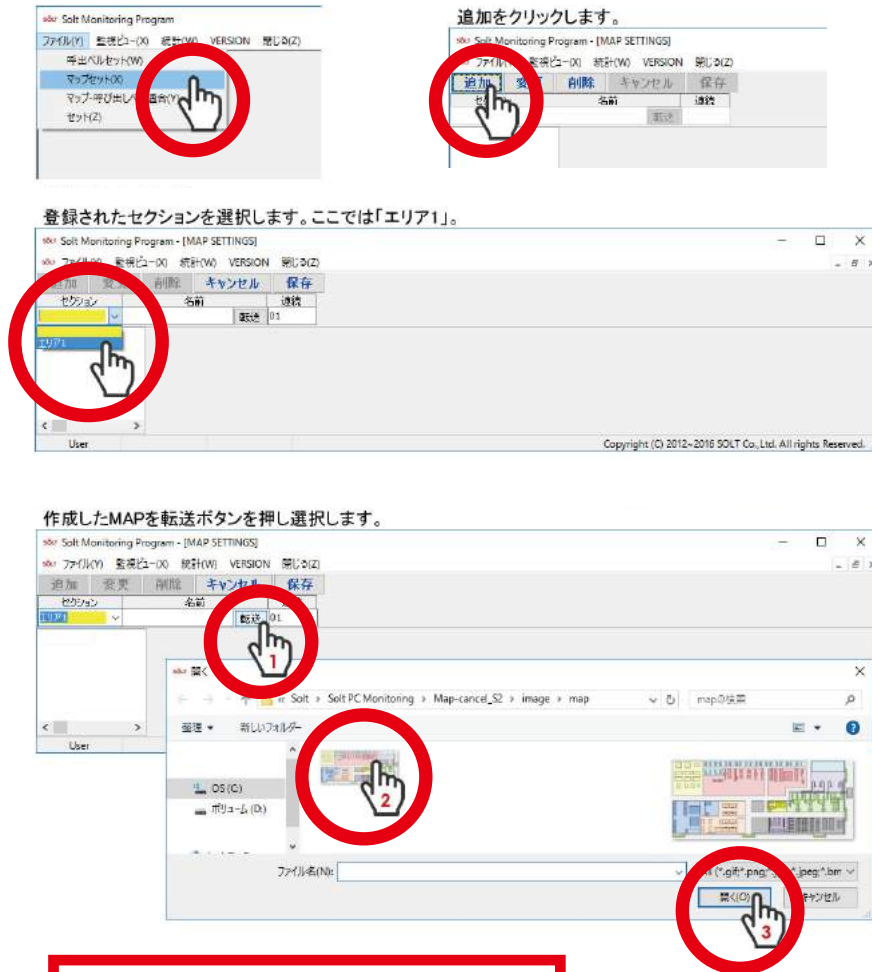


6-5.MAP画像の登録設定

ご自身で制作されたマップ画像を登録して、各セクション毎に登録します。

※登録できるマップ画像形式はJPG・PNG・GIFファイルのみとなります。

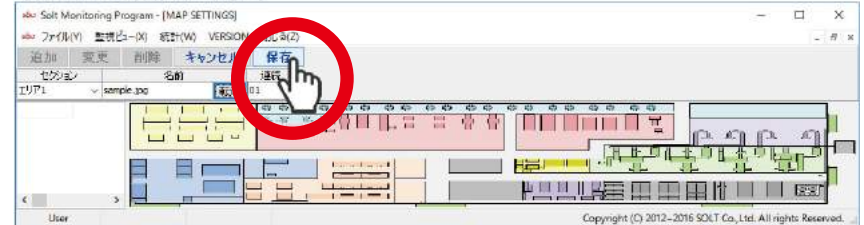
※マップ画像の解像度は制限はございません。



1Fや2F等の異なるエリアでご利用になる場合は、上記の内容を繰り返し、それぞれのMAP画像を登録して下さい。

次のページへ

表示しましたら保存してください。

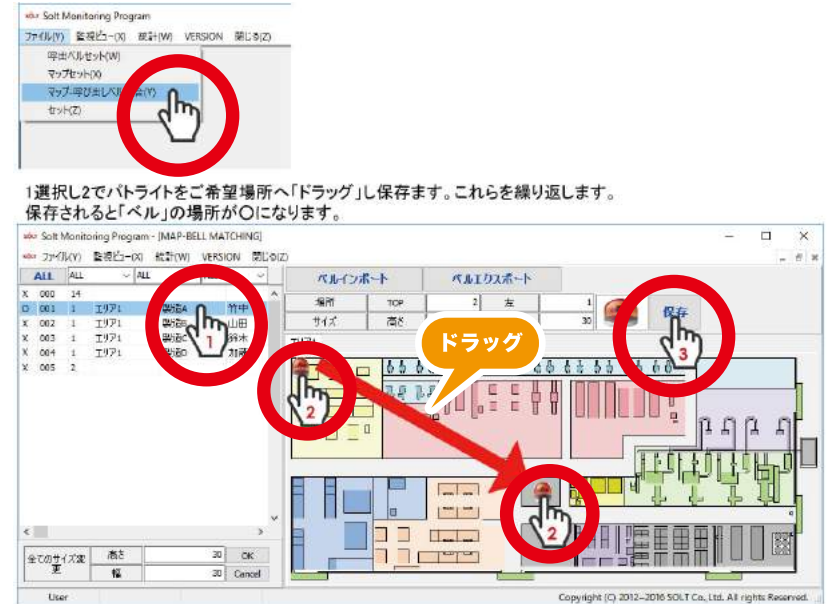


設定画面を閉じてください。



6-5.MAPへ呼び出しベルの登録設定

6-4. で登録したMAP画像(セクション)に、ご希望の呼び出しベルを配置します。



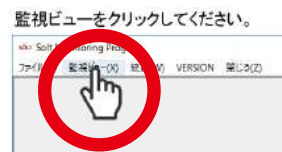
次のページへ

各セッションに初期設定にて登録した呼び出しレベルを設定して下さい。



6-7. 呼び出しレベルの呼び出し・呼び出し消去の確認

6-5. で登録した呼び出しレベルの呼び出し確認および、呼び出し消去の確認を行います。
呼び出しレベルを押して頂くと、監視ビュー画面にベル音と呼び出し状況が表示されます。
※呼び出しの表示・コールが鳴らない場合は、設定 6-4. に戻り設定を見直して下さい。



登録された呼び出しレベルを押して下さい。



次のページへ

同じ番号の送信機から再送信されるとバーが青色になります。



登録された消去機・CANCELボタンを押して下さい。



パトランプアイコンと呼び出しリストの背景が緑色に変わったら確認済み処理となり、次に呼び出されたリストが確認状態となります。
以上で送信チェックは完了となります。

6-8.送信機登録内容のエクспорт・インポート

任意で登録頂いた呼び出しベルの登録内容をエクセル形式で一括編集し、エクспорт・インポートがすることができます。

※この機能を使用する場合はパソコンに Microsoft Excel がインストールされている必要があります。

【呼び出しベルエクспорт】

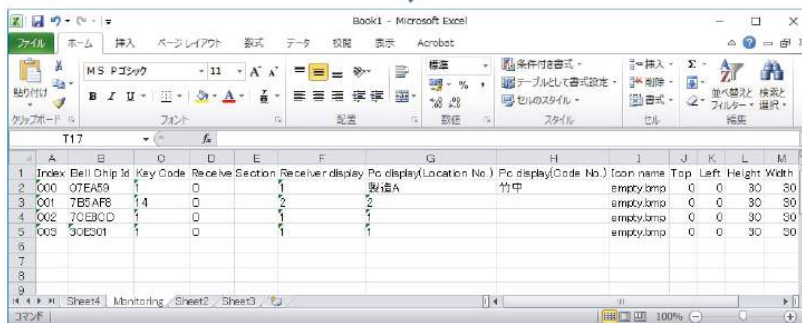
→エクセルファイルに変換保存。

【呼び出しベルインポート】

→エクспортして変換された登録内容をエクセルファイルにて一括インポートする。



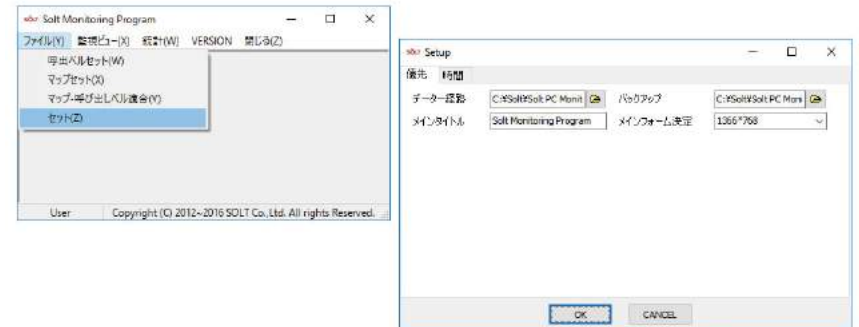
エクセルファイル
名前を付けて保存してください。



6-9.環境設定・時間帯別設定

お客様のご使用環境によりご変更下さい。

※必要ない場合はデフォルトのままでご使用頂けます。



時間帯別設定:時間帯に時間帯を分けて運営可能。
(交代勤務環境で時間帯別と比較して時間帯実績を表示することができます。PART1~PART3まで使用)

通常は要求しないでお使いいただけますがファイルは、呼び出し情報があるままでは重要なファイルなので、システムがスタートアップ時に必ず「ファイル」が失われることがあります。時計アイコンに新しいフォルダを作成、または外部メモリへの保存先を選択することで回避できます。



点滅速度: 呼び出しやキャンセル受信後、パネルが点滅する速度を変更できます。キャンセル時間: キャンセル受信後、削除されるまでの時間。

時間帯別設定

- ① 時間帯別設定: 時間帯に時間帯を分けて運営可能。
(交代勤務環境で時間帯別と比較して時間帯実績を表示することができます PART1~PART3 まで使用)
- ② 受信時間: 呼び出し受信後に設定された時間が経過すると、PC スピーカーを通じてサイレン音が鳴り続けます。(呼び出し確認時、サイレン停止)
- ③ 点滅速度: 呼び出しやキャンセル受信後、パネルが点滅する速度を変更できます。
- ④ キャンセル時間: キャンセル受信後、削除されるまでの時間。

MAPイメージの保存

作成した画像はパソコン OS(C:) 内にあるフォルダーに保存して下さい。

※パソコン環境で表示が異なる場合もございます。

[Solt] → [Solt PC Monitoring] → [Map-cancel_S2] → [image] → [map]

※保存先がわからない場合はデスクトップ Solt アイコンを右クリックでプロパティを開き「リンク先 (T)」を確認してください。

7. モニター表示

7-1. ログデータ・メモ機能

メモ欄に呼び出された状況など入力することで議題となることもあるので便利です。

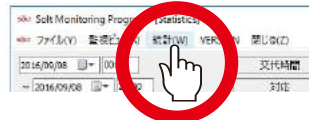


8. 統計

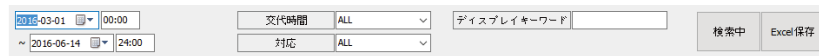
保存された情報を日付別、時間帯別、応対方法別、キーワード検索ができます。また、エクセルに変換して文書化することができます。

8-1. 検索条件

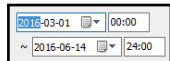
統計をクリックしてください。



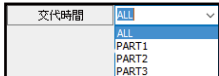
検索条件画面



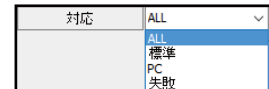
- ① 日付を選択: 検索したい日付と時間範囲を指定



- ② 時間帯別: 設定した時間帯に検索可能

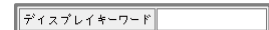


- ③ 応対処理方法

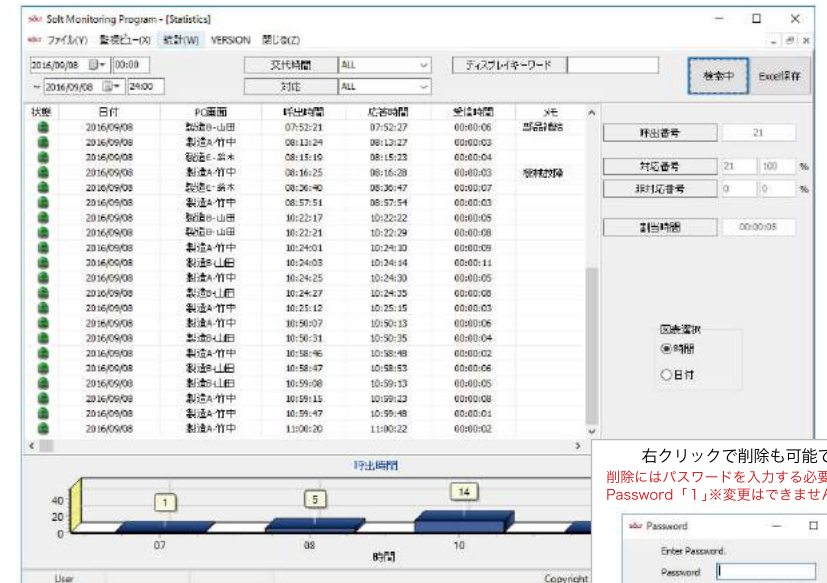


ALL: 全体
標準: 呼び出しレベルのキャンセルボタンを押して処理
PC: 監視画面でマウスで強制的にキャンセル処理
失敗: 未処理

- ④ キーワード検索



8-2. 検索結果・Excel保存



右クリックで削除も可能です。
削除にはパスワードを入力する必要があります。
Password「1」※変更はできません。



保存された情報を日付別、時間帯別、応対方法別、キーワード検索ができます。また、エクセルに変換して文書化することができます。

